

2022年4月8日

日立 Astemo 株式会社

カーボンニュートラルに向けた太陽光発電設備導入拡大により 再生可能エネルギー活用を加速



日立 Astemo ハイキャスト福島工場の屋根に並べられた太陽光パネル

日立 Astemo 株式会社(代表取締役 プレジデント&CEO:ブリス・コッホ／以下、日立 Astemo)のグループ会社である、日立 Astemo ハイキャスト株式会社(代表取締役社長 天野 誠／以下、日立 Astemo ハイキャスト)は、カーボンニュートラルに向けた取り組みとして、太陽光発電設備を福島工場に設置し稼働を開始しました。

日立グループが取り組む、2030 年度までの事業所・生産活動におけるカーボンニュートラル達成に向けて、日立 Astemo では 2019 年度以降、太陽光発電設備を工場に設置してもアセットは自社で持たずに発電量に応じた電力使用料金を支払う自家消費型オフバランス太陽光発電スキームを導入しています。

本スキームに沿って 2020 年に太陽光発電設備を設置した佐和事業所での 770kW、群馬事業所での 483kW、東御事業所での 300kW に続いて、今般、日立 Astemo ハイキャスト福島工場において 379kW の発電を開始しました。今後、この 4 事業所の年間発電量は約 2,100MWh となる見込みで、年間約 990t-CO₂ の CO₂ 排出量を削減できる見込みです。

日立 Astemo は、環境負荷低減に寄与する製品の提供拡大や、省エネルギーのさらなる推進、再生可能エネルギーの活用を進めていきます。

■会社概要

日立 Astemo 株式会社

本 社：東京都千代田区大手町二丁目 2 番 1 号 新大手町ビル

事業内容：自動車部品および輸送用ならびに産業用機械器具・システムの開発、製造、販売およびサービス

詳しくは、日立 Astemo のウェブサイト(<https://www.hitachiastemo.com/jp/>)をご覧ください。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
